

議題 2 (委員会決裁事項 (規則第 3 条第 3 号))

大阪府立新工業系高等学校の仮称名について

標記について、別紙のとおり決定する。

今後はこの校名 (仮称) を使用して広報等を行うこととする。

令和 8 年 6 月 22 日

大阪府教育委員会

令和 10 年度に新たに開校する予定の 新工業系高等学校の校名（仮称）について

1. 校名

大阪府立 F I O R A 高等学校（仮称）

2. 選定理由

- 新校は、未来志向の視点と、分野横断的な知識を身につけ、固定観念にとらわれないアイデアを実現へと近づけるため、実際に行動する姿勢を持った人材を育成する学校であることから、それぞれを意味する英語表記の頭文字をとって上記校名とした。

F : Future-oriented (未来志向)
I : Integrated (分野横断・統合)
O : Open-minded (固定観念にとらわれない)
R : Realizable (実現可能/達成可能)
A : Action-oriented (行動重視/実行志向)

- 複数の要素が有機的に結びつき、新たな価値が生まれる構造そのものを象徴的に表現したものであり、異なる分野や知識、技術を融合し、新しい価値を創発していく本校の教育理念をイメージした。

3. 選定方法

- 一般公募を実施し、応募のあった案について、新校カリキュラム検討会議の委員と府教育庁担当で協議を重ね、校名候補案を検討。
- 候補案について、府内公立中学生（382人）を対象にヒアリングを実施。
- その検討内容をもとに教育委員会で検討し、校名（仮称）案を決定。

4. 校名の決定

令和 9 年 2 月定例府議会に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定。

(参考)

- これまでの経緯について
府立泉尾工業・東淀工業・生野工業の 3 校を 1 校に再編整備し、新工業系高校を開校することを決定。
- 一般公募の概要について
募集期間：令和 8 年 1 月 13 日（火）～2 月 6 日（金）
応募総数：148 件
応募のあった案の数：144 案

大阪府立 F I O R A 高等学校（仮称）について

スクールミッション

変革の時代に、知と技をもって次世代型社会の構築に挑むグローバルイノベーターを輩出する学校として、課題解決型学習を中心とした分野横断的な専門教育を展開し、未来技術の実践フィールドでの体験を通じて、創造力・探究力・実践力を備えた人物を育成する。



*新設校舎外観イメージ

新校の特色 i 組み合わせ次第で可能性が広がるカリキュラム 工業に関する学科における「専門性」×「柔軟性」を意識

6専攻から興味のある専攻を選んで学べるカリキュラムで、ものごとを多面的に考え、先端技術が活用されていくこれからの時代に柔軟に対応する力を育成

一人ひとりが異なる専門性を持ち寄り、広い視野で課題解決策を創発

- メカニック専攻** ... 設計・高精度加工・三次元加工などの精度の高い加工に関すること
 - ロボティクス専攻** ... 最先端ロボットの活用状況や仕組み・動作制御に関すること
 - エレクトロニクス専攻** ... 電気を作る・送る・運ぶことに関すること
 - IT専攻** ... ロボット等の自動化・自律制御やIoTに関すること
 - 生活マテリアル専攻** ... 素材の機能を高めるための化学反応や分析手法に関すること
 - デザインクリエイティブ専攻** ... 機能性やデザイン性など、感性からものの価値を高めるための知識・技能に関すること
- *専攻名はすべて仮称

専門的知識・技能の育成

ベース実習
(2~3年次 同一専攻)

1つの専攻について、2学年にわたって系統的に学習
 →工学的なものの見方・考え方の軸となる分野の専門性を高める



オプション実習
(2~3年次 複数専攻選択)

ベース実習とは異なる専攻を2分野程度選択し、知識・技能を習得
 →他分野の考え方を知り、ものごとを複合的な視点から考える力を育む

探究心・表現力・創発意識の育成

プロジェクト活動

学年・専攻の枠を超えて、仲間とともに「やってみたい」興味やアイデアについて、工業系高校ならではの環境を活用して実現にむけて追求



新校の特色 ii 産学官連携拠点「エンジニア交流Lab.（仮称）」 生徒・企業等の協働プロジェクトスペースを常設

新校発！企業・大学等との協働によるプロジェクト推進基地

- 高い技術力を有する企業・大学等との継続的な交流によるアイデアの創発の場として新校が拠点となり、産官学連携による深い探究活動（プロジェクト活動）を展開
- AIの活用や、ロボット技術などの先端技術を多面的に学び、広い視野での探究活動を実現する教育環境を整備



*各画像はイメージ